

# 公立高校入試の日程と対応について

## 1 公立高校入試の日程（R4年度入学者選抜） ※R3. 5/20発表済

### 全日制課程・定時制課程

第一次選抜等における合格者数の合計が  
入学定員に満たない全ての学科で実施



※ 通信制課程【第二次選抜の合格発表後に実施】 検査3/29 結果通知3/30

## 2 濃厚接触者等への対応

文部科学省通知（R3.12.28付け初等中等教育局長・総合教育政策局長通知）による要請を踏まえ、大学入学者選抜の対応に準じて実施

☞ コロナウイルス感染者の濃厚接触者等となった受検者も、**以下に示す一定の条件を満たしていれば、第一次選抜検査（3/3,4）の別室での受検を可とする**

### ① 本人が濃厚接触者となったが、PCR検査が陰性かつ無症状の場合

☞【通知前】受検不可（追検査申請）

### ② 本人が保健所指示によるPCR検査の対象となったが、無症状の場合

☞【通知前】PCR検査陰性の場合のみ受検可（未判明の場合は追検査申請）

### ③ 同居家族に発熱等の症状があるが、本人が無症状の場合

☞【通知前】発熱等がコロナ起因でない場合のみ受検可（起因不明の場合は追検査申請）

### ④ 同居家族が濃厚接触者となったが、本人が無症状の場合

☞【通知前】濃厚接触者がPCR検査陰性の場合のみ受検可（未判明の場合は追検査申請）

### ⑤ 同居家族が保健所指示によるPCR検査の対象となったが、本人が無症状の場合

☞【通知前】検査対象者がPCR検査陰性の場合のみ受検可（未判明の場合は追検査申請）

※ 上記、いずれの場合も、公共交通機関を利用せず受検会場に到着することが必要

## 3 更なる受検機会の確保について

文部科学省通知（R4.1.11付け初等中等教育局長・総合教育政策局長通知）による要請

<通知の主な内容>

### ◆ 追検査等による受検機会の確保

追検査や、新型コロナウイルス感染症の影響により受検をできなかった者等に対する調査書等の書類のみによる選考を実施する等、柔軟な対応を徹底

### ◆ 試験の実施が困難な場合の対応について

感染の拡大状況が極めて深刻であり、実施が困難と判断される事態が生じる場合に備え、入学志願者への連絡方法や問合せ窓口の設置、関係機関との連携・協力体制の構築、延期した場合の試験方法等について、あらかじめ検討・準備

☞ **更なる受検機会の確保の必要性を含め、今後対応を検討**

<考えられる主な課題（論点）>

- ✓ 特別に書類のみの選抜を実施する場合、従来の選抜（学力検査等）との間で選抜の公平性を担保できるかどうか。
- ✓ 従来の選抜において入学定員を充足した高校（不合格者のある高校等）で、書類のみの選抜を実施するかどうか。実施する場合、入学定員に加えて、合格者を、外枠でどの程度決定するのか。
- ✓ 急遽、入試を延期したり、特別の入試を追加したりすることが、受検生に不安や混乱を与えることにならないか。

（参考）昨年度の追検査について

追検査受検者9名（うちコロナ関連1名）、追検査での欠席者なし